

4月20日 授業参観、PTA総会、学年懇談会

瑞浪北中学校がスタートして初めての授業参観。保護者の関心も高く、多くの来校者がありました。グラウンドを駐車場としましたが、広いグラウンド全面に車が並んだのは初めて！新しい学校、新しい学級、新しい仲間、そして、新しい担任に、多くの方が興味をもち、頑張る生徒の姿を目の当たりにして安心されたようでした。



大勢の生徒の中で授業を受ける姿は、とても新鮮でした。今までと比べるとにぎやかで元気もあり、みんなで挙手し意見を言い合うことに刺激を受け、いい環境だなあと思って、授業を観させてもらいました。
(保護者の感想より)

不安もいろいろありますが、楽しそうなクラスを見て、ひとまず安心しました。自分と他人との関わり方、ものの見方・考え方を学んで身に付けてほしいと思いました。先生も一人一人に目を配り、手が止まっている子には声をかけて、こまやかに接していただいていると感じました。
(保護者の感想より)



授業参観後のPTA総会では、当日出席者、委任状出席者合わせてPTA会員数となりました。総会では今年度のPTA本部役員承認に始まり、事業計画、予算案等が承認されました。

瑞浪北中初代PTA会長の中根氏は「PTAは本来任意団体ではあるが、瑞浪北中のスタートにあたり、保護者の皆様にぜひご協力いただきたい」と、保護者の団結を求めました。

学年懇談会では、それぞれの会場で学年職員の紹介から始まりました。時折笑いも生まれ、和気あいあいとした雰囲気が漂っていました。

大人（保護者と職員）が手を取り合って、学校、家庭、地域の中で生徒たちの健やかな成長を促していけると確信した一日となりました。